

平成26年8月教育委員会会議(臨時会)の要旨

1 日時

平成26年8月4日(月) 13時00分～14時45分

2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

3 出席委員

大野委員長、國弘委員、宮原委員、横山委員、佐々木委員、竹内委員、岩城委員(教育長)

4 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、江山学校教育課長、岡本学校教育課副参事、岡田学校教育課副参事、中村教育総務課主査

(議案)

○議案第1号「平成27年度使用小学校教科用図書の採択について」

(概要)

平成27年度使用小学校教科用図書の採択について、承認された。

1. 内容

・平成27年度に使用する小学校教科用図書(国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活科、音楽、図画工作、家庭科、保健)の11種目について採択するもの

(主な意見や質疑)

質問 :	上・下で1冊となっている国語の教科書については、学級の実態に応じて、教えることができるなどの意味があるか。
回答 :	学級や児童の実態のほかに、授業研究会など、教材文を入れ替えて授業することも可能になる。
質問 :	教科書の作り方のルールなどはあるか。
回答 :	縦20字×何行という原稿用紙のようなものが標準となっている。
質問 :	教科書を変える場合、その年度から一斉に変えることになるのか。それとも、あまり変えられない連続性のような、何か決まりがあるのか。
回答 :	来年の1年生から6年生までが一斉に変わるようになるが、複数学年にわたって使用する教科書の場合は異なる。例えば、1年生、2年生がA社の教科書を使っている場合には、今回、B社に決定すれば、来年の1年生はB社、2年生はA社を使うことになる。
質問 :	生活科には、道徳との関連性はあるか。
回答 :	道徳との関連性は、すべての教科に求められている。特に、人や自然との関わりがある生活科は、道徳との関連性が大変深いものになっていくのではないかと思う。